

2022年11月 全国法定伝染病 発症、死亡統計表

病 名	発症数	死亡数***
甲乙丙類総計	467,973	1,870
甲乙類伝染病合計	272,901	1,870
ペスト	0	0
コレラ	0	0

SARS	0	0
エイズ*	4,299	1,458
ウイルス性肝炎**	104,438	53
A型肝炎	749	0
B型肝炎	86,371	32
C型肝炎	15,057	20
D型肝炎	10	0
E型肝炎	1,732	1
未分類型	519	0
ポリオ	0	0
高病原性鳥インフルエンザ人感染	0	0
麻疹	82	0
流行性出血熱	895	5
狂犬病	16	8
流行性乙型脳炎（日本脳炎）	1	1
デング熱	174	0
炭疽	23	0
細菌性・アメーバ性赤痢	1,975	1
肺結核 ****	48,352	333
腸チフス・パラチフス	419	0
流行性脳脊髄膜炎	4	1
百日咳	2,160	0
ジフテリア	0	0
新生児破傷風	1	0
猩紅熱	1,896	0

ブルセラ症	2,569	0
淋病	7,630	0
梅毒	35,152	3
レプトスピラ症	10	0
住血吸虫症	8	0
マラリア	74	0
鳥インフルエンザ (H7N9) 人感染	0	0
新型コロナウイルス感染#	62,723	7
丙類伝染病合計	195,072	0
流行性感冒	82,663	0
流行性耳下腺炎	8,702	0
風疹	120	0
急性出血性結膜炎	1,738	0
ハンセン病	20	0
発疹チフス	116	0
黒熱病 (カラアザール)	11	0
包虫症 (エキノコックス症)	97	0
フィラリア症	0	0
その他感染性下痢	50,972	0
手足口病	50,633	0

*エイズの死亡数は、これまでに報告された患者のうち当月中に報告された全死因の死亡者数である。

**ウイルス性肝炎の発症数、死亡数は、A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、D型肝炎、E型肝炎、未分類型肝炎の報告発症数、死亡数の合計である。

***伝染病ネットワーク直接報告システムを通して報告された死亡数は中国伝染病死因順位の根拠としない。

****2019年5月1日より「結核性胸膜炎」は「肺結核」として分類統計され、「その他法定管理及び重点監視伝染病」の中では報告しない。

国家衛生健康委員会ホームページの公表によれば、全国（香港、マカオ、台湾地区を含む）で報告された新型コロナ肺炎確定症例63,180件。うち香港、マカオ、台湾地区が267件、外国籍輸入症例が190件。死亡7名。